



SUMIRE 6月のトピックス

よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 6月14日(木)

今年も都筑区の小中学校の代表児童・生徒が都筑公会堂に集まり、よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト区審査会が行われました。本校を代表して6年2組 児童 が、スピーチ「小さなエコから始めよう」を発表してきました。真剣に語りかけたスピーチは見事優秀賞を獲得しました。

小さなエコから始めよう

最近、「エコバック」「エコカー」「エコライフ」など「エコ」という言葉をよく耳にします。でもみなさん、「エコ」とはどういう意味か考えたことはありませんか。「エコ」とは自然環境保全、またそれらへの関心や意識のことです。

一つの例として「エコバック」について考えてみましょう。「エコバック」とは何度も使用できる買い物のときに使うバックのことです。私の家の近くのスーパーでは、レジ袋を辞退すると買い物した金額から2円値引きしてもらえます。今まで私は、ちょっとお得でうれしいと思うだけでしたが、どうしてこのようなサービスをしているのでしょうか。

現在、日本では年間300億枚以上ものレジ袋を消費しています。国民一人あたり約300枚も消費していることになります。レジ袋の原料は石油です。一枚あたり約20ミリリットル、300億枚だと60万キロリットルも石油が使われていることになります。石油は限られた資源です。このままレジ袋を使い続けると石油はなくなってしまいます。また、レジ袋をゴミとして廃棄すると二酸化炭素が排出されてしまいます。二酸化炭素が大気中に増えると地球温暖化につながります。地球温暖化は、さばく化や異常気象など地球に悪影響をあたえてしまいます。さらに、レジ袋は土に返ることはなく、山や川、海などに捨てられたレジ袋を野生の動物が飲みこんでしまうこともあります。また、れっかしたレジ袋が有毒物質を発することも有的のです。

これらのことを考えると、たかが小さなレジ袋ですが、地球にあたる影響はとても大きいのです。みんなが、「レジ袋はいりません。」とエコバックを持つことに大きな意味があるのです。

レジ袋に限らず、小さなことが「エコ」へとつながると思います。私は物を大切にしています。入学のときに買ってもらった筆箱を今も大切に使っています。裏紙を計算用紙に使っています。でかけるときは水筒を持参します。ごみは分別して出し、リサイクルに協力しています。

今の私にできることは限られていて、どれも小さいことばかりです。でも、みんなが自分のできる小さなことを実践することが大きな力になるのです。そしてそれが地球へのやさしさ、「エコ」だと思います。みなさんも身近な小さなエコを見つけてみませんか。みんなでエコの輪を広げましょう。



ハートフル級 3校交流会 6月13日(水)

南山田小、中川小との3校交流会に行ってきました。すみれ小ハートフル級の子どもたちは、ゲームと終わりの会を担当し、「〇×クイズ」と「交流会へ行こうよ！」のゲームを進行しました。一人ひとりの仕事分担をし、準備をし、リハーサルも重ね、当日に臨みました。ほかの学校のお友達と仲よくゲームを楽しむことができました。南山田小学校まで、片道約1時間かけて歩きました。帰りは、途中の山田富士公園でもひと遊び。元気に活動してきました。



5年生 御殿場宿泊体験学習 6月8日(金)、9日(土)

5年生は、富士山のふもと御殿場に、宿泊体験学習に行ってきました。今年は初めての春設定、そして初めての御殿場の地となり、新たな気持ちで体験プログラムや活動計画を作り上げて臨みました。学年目標の「WA!」を達成すべく、「話」「和」「輪」「わ」の4つの「WA」から始まるスローガンのもと、みんなで創り上げた体験学習になりました。野外炊事、キャンプファイヤー、富士さんぼ……全ての行程を終えて帰校した5年生は、ぐっと引き締まった高学年の顔になっていました。



今回の宿泊体験学習では、去年とちがって野外炊事があり、ごはんやとん汁を作り、いつもごはんを作ってくれる調理員さんやお店の人、そしてお家の人たちのいろいろな苦勞や大変さ、そしてむずかしさが体験できた。オリエンテーリングでは、自分たちだけで時間内にポイントを回り、判断力や行動力などが身についたと思う。今回の学習を通していろいろな力や日々の苦勞などが分かり、いい経験だと思う。
(5年1組 児童)

私は御殿場に行って、4年のときよりもっと大変さを知りました。シーツを見本通りたたんだり、自分で栄養のバランスを考えてご飯をよそったりして、身近なことがこんなにむずかしいとは思っていませんでした。頭がこんらんしました。私は6年生のときは3回の宿泊体験の中で一番大変だと思います。なので、次はみんなのたよりにできるように大変さになれていきたいと思います。

(5年2組 児童)



1年生 みどり野幼稚園との幼保小交流 6月12日(火)

6月12日に、今年1回目のみどり野幼稚園との幼保小交流を行いました。今回は1年生がみどり野幼稚園へ出かけ歌を歌ったり、音読を発表したりしました。今後はすみれ小に園児さんたちを招いたり、5年生が交流したりする計画も進んでいます。



じゃんけんれっしゃが、めちゃくちゃたのしかったよ。

(1年1組 児童)

みんなでおむすびころりんのおはなしをよんだことがたのしかった。

(1年2組 児童)



おむすびころりんをよむのがちょっときんちょうした。

(1年1組 児童)

ねんちょうさんにうたをきいてもらってうれしかった。

(1年2組 児童)

